

化学と教育

第72巻 第7号 2024年 目次

ヘッドライン 第30回化学教育フォーラム 化学用語検討小委員会の取組と学習指導要領

化学用語検討小委員会では、主に高等学校教科書と大学入試で使われてきた用語等のうち、用法に疑問を感じるものについて検討し、その「望ましい姿」を提案してきた。2015年～2017年には、高等学校「化学基礎」および「化学」の範囲の用語等についての提案を、本会からの提案として機関誌（「化学と工業」, 「化学と教育」）に3回に分けて公開した。その後、各教科書が改訂された際に、改訂版に提案がどの程度反映されているかを追跡した結果を報告するとともに、新学習指導要領と提案との関わりを話題にしながら、今後の展望について共有したい。

化学用語検討小委員会の活動 一発足から現在まで一	西原 寛	272
化学用語検討小委員会からの提案と教科書の対応	伊藤 真人	276
化学用語検討小委員会の今後の取り組み	久新莊一郎	279
学習指導要領改訂と化学教育の方向性	野内 頼一	283

◆ 化学教育 徒然草		
AIと化学教育 田村 定義		269
◆ 実験の広場		
ビギナーのための実験マニュアル		
コバルト化合物とその反応 中込 真		285
化学クラブただ今実験中!		
大分県立大分上野丘高等学校 化学部 高橋慎一郎		287
◆ 新・講座：続 金属と歴史		
①金属と歴史 銀 井澤 英二		288
②古代製鉄技術の歴史 永田 和宏		292
③鋼の時代 永田 和宏		296

表紙の言葉 工学院大学八王子キャンパス

工学院大学は、1887年の開学以来「社会・産業と最先端の学問を幅広くつなぐ『工』の精神」の下、専門性の高い技術者育成の場として、10万人を超えるものづくりの担い手を世の中に送り出してきました。新宿と八王子にキャンパスを構え、4学部15学科1研究科を有する理工系総合大学です。理工系人材の育成および先端領域で創成能力を発揮する高度な技術者・研究者の育成に取り組んでいます。

◆ 実践報告

金属塩によるホウ砂球の呈色 南澤亜希子…………… 300

◆ SOMETHING NEW

2023年度化学普及活動功労者表彰 近藤 輝幸…………… 302

◆ Color Gallery

実験の広場 コバルト化合物とその反応 中込 真…………… 口絵 12

実践報告 金属塩によるホウ砂球の呈色 南澤亜希子…………… 口絵 13

会告

△ 日本化学会から

第77回定時社員総会開催報告…………… 305

■ 行事一覧…………… 306

■ 編集後記…………… 308

次号ヘッドライン

研究倫理の重要性とその指導について